



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

1985~86 R.I 会長 エドワード F カドマン

上田会長 クラブターゲット

仲よく 語ろう ローターリー

第 388 回 例会 61 年 3 月 27 日 第 394 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
53名	43名	81.13%	100%

欠席者

古木 細野 木村 古田土 前原 松崎
三浦 中西 岡本 大西

本日のプログラム 4 月 3 日

岡本重之君「雑誌愛読の月にあたり」

次 週 予 定 4 月 10 日

趙 南元氏「日本留学を終えて」

司会 SAA

伊藤英夫君

ソングリーダー

北砂富三君

「それでこそロータリー」

《ビジター》

星 幸男君 石井 勇君 村上八郎君 土屋 巖君
真鍋八郎君 藪内宏雄君 北原厚志君（大和）
関 輝武君 渋谷 進君（座間）
水島 浣君（大和田園）

《幹事報告》

・世界身体障害芸術協会より、作品購入依頼が来ておりますので、ご希望の方はお申込み下さい（回覧）

《会長報告》

- ・ R I 事務局よりポリオプラス計画支援についての要請がありました。
- ・ 来る 5 月に計画されております第 3 回家族会。家族会としましては、初めての試みであります一泊ということで親睦委員会の方で準備を進めておられますが、どうぞ皆様のご協力をお願い致します。

《委員会報告》

ゴルフ同好会

委員長 松本三郎君

再三お願いしておりますが、来る 4 月 16 日の四クラブ合同ゴルフコンペと 5 月 5 日の当クラブコンペの参加者が大変すくなくて困っています。特に四クラブコンペの方は当クラブがホストなのですが今のところ 5 名の申込みしかありません。すくなくとも 3 組は出したいと思っておりますので皆様のあたゝかいご協力をお願い致します。

親睦活動委員会

委員長 上村幹雄君

1. 真実かどうか

3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央 1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南 1-4-4
八千代信用金庫大和支店 4 階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分より
会長：上田 利久
会長イクト：藤田 重成
副会長：富沢 重徳
幹事：近藤 富士男
会報委員：松崎・種ヶ島・木村

会長からお話のございましたように来る5月24日(出～25日)の一泊で本年度最後の家族会「すだて」を計画しております。この日は今年一番の潮の良い日でもあり、絶対皆様に喜んでいただけるものと確信して計画をたて、おります。一人でも多くの皆様のご参加をお待ち申し上げております。

《お祝》 おめでとうございます！

7年皆出席 有沢昭二君
1年皆出席 古郡 清君
岩田一夫君
お誕生日 古郡 清君 (3月19日)
潘 桂柳君 (3月31日)
御夫人お誕生日 岩田一夫君 芳江夫人 (3月24日)
石渡英二郎君 みよ子夫人 (3月27日)
結婚記念日 神作 彰君 (3月31日)
創業記念日 古郡 清君 (3月1日)
潘 桂柳君 (4月1日)
藤田重成君 (4月1日)
二見長幸君 (4月1日)
亀谷志郎君 (4月1日)
小島健一君 (4月1日)
入会記念日 古郡 清君 (60年2月28日)
清水洋三君 (59年3月29日)
金井大輔君 (58年3月31日)

預けることも引き出すこともできない

クラブ奉仕をびん詰めにして、保管する方法を見つけた人はまだいません。もし見つけたとしたら、多くのロータリー・クラブは、クラブ奉仕を蓄積し、必要なときに、その貯えを使うこともできましょう。その場合、私達が昨年実施した奉仕を今なお使うことができるということになります。

残念ながら、私達が以前実施したクラブ奉仕は最後の一滴まで使い切ってしまうました。そして、私達のクラブは渴き切って、クラブ奉仕を一層求めています。

クラブ奉仕は、年を重ねたからといってよくなるものではありません。ですから、びん詰めにしないで、直ちに分かち合ひましょう。

《卓 話》

亀谷志郎君

「太田典礼先生を偲ぶ」

私は安楽死の専門家ではありません。昨年12月5日にまさに「巨星墜つ」という形で亡くなりました太田典礼先生を偲ぶという意味で本日お話をさせていただきたいと思います。

昭和60年12月5日、日本安楽死協会の創立者であり、世界的に有名な太田典礼先生が名の如く永眠されました。先生は「人間には死を選ぶ権利がある」とおっしゃっていました。人間中心の非常なエゴイストであられましたがそれを貫いて堂々と85年の幕を閉じた方です。又人間には生きる権利もあるわけで、私が先生に非常にひかれましたのは、生きる権利を我々はもっとも自分に適合した形で死ぬまで強調しなければならないという考え方です。安楽死というのは「楽に死ぬということである」というように簡単に解釈すれば、これは誰にでも出来ることである。然しそれだけではなく、それに至る過程で人間は自分の思う存分の生き方をしなければならないという意味で安楽死がはじめて死というものの意味をもってくるのだと思います。

太田典礼という人は①太田避妊リングを発明した人であり、②セックスの研究者として世界的に有名な人であり、③日本安楽死協会の創始者であり、④葬式無用論者であり、⑤無宗教生き甲斐論者であります。「美は思想に優る。思想は歴史の変遷を経て変わるが、美は変らない」美派の文豪 永井荷風は述べています。

「美は愛であり、愛は心にある」

太田典礼先生は、己を愛し又、人間を愛した方でありました。

ある秋の淡い陽ざしが病院の廊下に黒い影を落した午後、廻診中にナースセンターより電話があり「院長先生お電話です」と呼ばれ急いで受話器をとると、「亀谷君か、君、明日は出るだろうな。／＼」これは問かけではなく「出る。／＼」という意味でありました。

心中、明日の安楽死協会の発起人会には出席しないつもりであったが、その一言で「はい、出席します」と答えてしまった。翌日は、うって変って寒い一日でした。神田Y M C Aに背広の衿を立て、踏み込むと、早速眼にかけられ、「君、こゝに来いよ」といわれ、その一日は終始典礼先生の横に坐わり、私は私なりに自分の気持を卒直に述べたのであります。

あとの懇談会にも出席し、そこで次はNHKの記者のインタビューに応ずることになった。その夜と翌朝のNHKニュース、テレビにたまたま典礼先生と私とが度々報道されました。（実は私は見えていないのですが…）

そしてその席上「君、今度一緒に本を書こう」「承知しました」と引き受けてから内心「しまった」と思ったのであります。先生は人使いが荒いので有名でしたから……。えらい事になってしまったなと思いましたが引受けました。ところが先生は死んでしまわれたので実現しませんでした。その席で先生の名著「エロスの周辺」をいただき私は私の著書「ギリシャ神話と医者物語」を贈呈しました。18,000円の本と980円の本の交換です。ちょうど先生と私の器の尺度かなとも思ったのであります。

これをきっかけに20才以上年上の先生と急速に親しくさせていただき、先生が初めての小説、「王様のねむり」を出された時、その出版記念の司会をお引受けしたものであります。大急ぎで本を取り寄せ月曜日一日で読みあげ、席に臨み大過なく務めさせていたゞいた思い出は、今も目の前にくっきりと浮かびます。すでにその当時先生は半身不自由、車イスで身を動かされていました。しかし、かくしゃくとしたもので、今から又この続きを書くのだと言っておられました。

心の中に自分の神を持ち、セックスをこよなく愛し雄大なロマンとセックスを通して人間を追求し、権力者のあり方を徹底的に描いておられます。時間と空間を超越して書きおろした長篇であります。そして人間の苦悩が如実に描かれていますが、そ

れは先生そのもの、苦悩であったと私は思っております。最後の所で、マヤーンが炎に包まれて昇天するさまは、男女の違いこそあれ、あたかもギリシャ神話のヘラクレスの死にも似て、無の中に無限の心をひめています。まさに「白鳥北へ去る」であります。然し惜しむらくはあと10年早くお書きになっていたならば、もっと生き生きとしたものが出来上ったのではなからうかと思いました。

本日私が安楽死ということは何故申しあげたかといゝますと、日本は長寿国になり老令化することによって政府が盛んに騒いでいますが、私は老令化はこれで頭打ちだと思っています。保険の改正をみても、人口構成の統計をみますと平均年齢が80何才、70何才というだけであって60才以上の死亡率を見ますとそれ程日本は世界に比べて特別いゝわけではありません。産児制限その他により人口構成の形がかわっているのです。

こゝで典礼先生の略歴を申しあげたいと思います。明治33年京都で生まれておられます。三高から京大の医学部へ進み卒業されたのが1925年の大正14年です。京大の大学院におられ、その時にすでに産児制限太田リングを頭の中に発案しまして出したところが受け入れられませんでした。昭和5年に無産者運動をやり、全員検挙されるどころ、先生は敢然として自分だけ身代りになりブタ箱に入っております。その後ソビエトに行つてソビエト友の会等をつくり、帰つてきてから昭和9年に「子宮頸癌の細胞学的研究」という研究で高山賞を受賞。昭和11年に中央公論に「処女性の医学的抹殺」という文を書き、昭和14年に第2回目のブタ箱入りをしています（懲役2年）、昭和17年に又ブタ箱に入っている。昭和22年に社会党から代議士に出て当選し国会で相当の活動をしました。政治にあいそをつかして2期やって辞め、昭和31年に「女工哀史」の細井さんを偲ぶ会の発起人となる。昭和32年に中国で太田リングを普及させた。昭和36年にアメリカから日本に圧力がかゝり昭和49年厚生省が太田リングを許可。そこで太田さんは日本で日の目をみたわけです。

昭和43年に葬式無用論を唱え、当時それに賛同したのが徳川夢声、佐藤ハチロー、近藤日出造。その頃から安楽死ということに興味をもって、「無駄な治療をしなくてよい。それより生き方を考えなさい」という人間尊重論を唱えました。彼がいつも言っていたことは「私達には死ぬ権利がある。死ぬまで人間らしく自分の生き方を貫く権利がある」ということで絶対に説を曲げませんでした。

先生の心を占めるものは常に己を中心とした美しさだったと思います。決して人に美を押しついたり、人をほめたりはしませんでした。とにかく自分中心の人でした。私は先生の心の中にあるものは常に美しさというものに対する探求であるということをつくづく感じました。

私もギリシャ神話にあこがれたのは愛と美でした。そういうところがロータリークラブにあってもしっかりと悪いことではないと思います。

先生の85年、一生は185年位だったと私は思っています。安楽死協会の理事長らしく、すやすやと眠るが如く「巨星地に墜つ」亡くなられたわけです。「王様のねむり」の王様はまさに太田典礼そのものであったと思います。

今日はとりとめもない話をしましたが、理屈は抜きにして先生との出会い、先生との別れ、など去る3月8日に一橋の学生会館で行なわれた「太田典礼を偲ぶ会」に出席して参りました時の感慨を含めて語らせていただきました。

《スマイルボックス》 委員長 古川 巖君

星 幸男君（大和） 本日も宜しく

石井 勇君（大和） 本日も宜しく

土屋 巖君（大和） お世話になります

村上八郎君（大和） 皆さまお久しぶりで

やっとな春がやってきそうですネ

藪内宏雄君（大和） お久しぶりで。宜しくお

願い致します。

北原厚志君（大和） はじめてお世話になります。

今後とも宜しくお願い致します。

渋谷 進君（座間） お世話になります。

関 輝武君（座間） 本日は宜しく申し上げます。

水島 浣君（大和田園） 久しぶりにお邪魔致しました。本日も宜しくお願い致します。

上田利久君 先日自分だけの事故を起してしまい、車も心も傷ついてしまいました。そんな折、優しい言葉をかけながら適切に対応して下さいました。北砂さんに心から感謝してニコニコして申告いたします。

有沢昭二君 7年間も皆出席出来たのは皆様の友情のお蔭です。有難うございました。

金井大輔君 石の上にも3年といわれますが苦即の3年間でした。これから以降は春うらゝの気分で進みたいですね。お祝ありがとうございます。

石渡英二郎君 家内の誕生日をお祝いたゞき有難うございます。

岩田一夫君 妻の誕生日のお祝有難うございます。

潘 桂柳君 誕生日のお祝及び創業記念のお祝お礼申し上げます。あと20年現役として頑張りたいものです。欲が深いかな？

藤田重成君 創業記念日を祝っていたゞき有難うございます。長くやっていますがなかなか芽が出ませんね。He profits most が足りないのでしょうか。

小島健一君 創業12年目を迎えました。お祝ありがとうございます。

古郡 清君 やっと暖かくなりました。私もやっとなホームクラブに出席出来ました。

清水洋三君 タワシが売れましたので

古川 巖君 亀谷先生、昨日は大変お世話になりました。私も人助けが出来、とても喜んでおります。